

履修について 【重要】

樋口が2014年度後期に担当するすべての授業、ゼミについて、単位取得の必要条件は次の2点です。必要条件ですので、以下のすべてを満たしても、単位取得が保証されるわけではありません。基本的に例外はありませんので、内容を十分理解したうえで履修を行って下さい。

この条件に合意できない学生は、履修登録をしないでください。

・ 13回以上の出席：

履修登録期間を含め、13回の出席がなければ「不可」になります。3回の欠席ではありませんのでご注意ください。例外として、大学が認めた公欠(感染症、忌引、裁判員)に関しては、公欠届と課題の提出があれば出席扱いとします。

原則として、毎回課題を提示し、その課題の提出によって出席を確認します。授業に出席していても、積極的に参加する姿勢がない場合、課題提出がない場合、または、課題の提出があっても内容が「不十分」と評価された場合は欠席扱いとなります。

授業の際に提示した課題の提出期限は次の授業のときまでです。課題のない回は、点呼によって出欠を確認します。

・ レポートの提出：

レポートの提出がなければ、単位は取得できません。レポートは科目によって1回または2回を予定しています。

期限外提出は、その内容がどれほど良くても「C」が評価の上限となります。

レポートの提出と、私から学生への返信はメールによります。メールの受信は、定期的に確認するようにしてください。特に期末は単位取得に関わる重要なやり取りがなされる可能性があります。

携帯メールアドレスから送付する学生がいますが、私の PC からの返信がブロックされる可能性があります、この場合必要な連絡事項が届きません。自身の責任で送信するアドレスを選択してください。

レポートの評価基準に関しては以下を御参考下さい。

* * *

私が皆さんと接することの目的は、皆さんが、①自ら思考する手助けをすること、②行動を通じて自分をよりよく変えてゆくこと、③人の役に立つことで自分の人生を更に豊かにすること、です。この目的に沿って、以下の三つが重要な評価基準となっています。

第一に、思考の深さと個性： 思考の深さは重要な要素ですが、それに加えて、その人独自の思考、その人の葛藤、その人の言葉、その人らしさ、間違い、カン違い、行き過ぎも含め、はっきりした個性が伝わる内容であれば、高い評価となります。

第二に、行動が伴っていること： 私は、学ぶということは、常に行動を伴うことだと思っています。どれだけ知識を獲得しても、行動しなければ学んでいないことに等しく、人生に何のインパクトも生じません。成功した行動、失敗した行動、いずれにおいても皆さんが行動によって学びを表現することで、評価が上がります。

第三に、人の役に立つこと、そして幸福であること： 行動することの意味は他人と自分を幸福にするということでしょう。人を幸福にしない行動は意味を持ちませんし、自分が幸福でなければ人を幸せにすることもできません。

講義メモ、課題図書、関連資料、参考資料、レポートなどはすべて、私のウェブサイト([トリニティアップデート](#) ▶ 沖縄大学 ▶ 2014 年後期)にアップします。授業がシラバス通りに進行するとは限りません。講義メモのアップは、授業終了後数日を要することがあります。

講義に関連する議論は、ツイッター (https://twitter.com/trinity_inc)、フェイスブック (<http://www.facebook.com/kotaro.higuchi>)でも一部参照できます。フェイスブックは学生に対して私から友達申請をすることはありません。申請して頂ければ無条件で承認しますし、いつでも歓迎です。その他連絡先は以下を参照して下さい。

2014年9月揭示

樋口耕太郎(ひぐちこうたろう) 研究室:3号館505号室 携帯電話:090.1428.9185

ウェブサイト: www.trinityinc.jp/updated

メールアドレス: higuchi@ + 沖大共通ドメイン(Okinawa-u.ac.jp)

火曜5校時、月曜、木曜の5校時終了後は研究室にすることが多いです。メール、フェイスブックなどからの連絡はいつでも構いません。携帯電話は午後から深夜が繋がりやすいと思います。